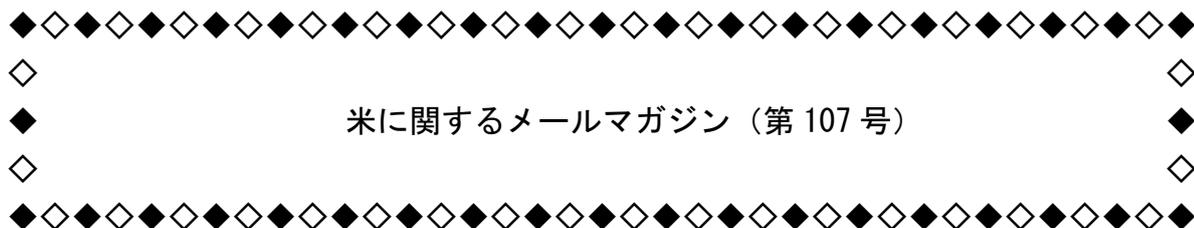


令和5年1月27日発行



米に関するメールマガジン (第107号)

農林水産省農産局（米政策の担当部局）です。いつもメルマガをお読みいただきありがとうございます。

このメルマガは、生産者や集荷業者・団体の主体的な経営判断や販売戦略に基づき、需要に応じた米生産ができるよう環境整備を進めていく一環として、需給・価格情報、販売進捗・在庫情報等をきめ細かく提供しようと毎月配信しています。

是非最後までお読みください！

- 新型コロナウイルス感染症への対応に関して、農林水産省のホームページで情報を発信しています（情報は随時更新されます）。

https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/index.html

農林漁業者や食品関連事業者の方々向けに、各種支援策の内容を探しやすく掲載したページも御覧ください。他省庁の支援策も含め、取りまとめています。

https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/support.html

【本号のトピックス】

- ・米の価格、販売動向、民間在庫の状況
- ・令和5年度農林水産予算概算決定の概要
- ・令和4年度米粉の利用拡大支援対策事業の公募の御案内
- ・水田農業の未来を考える動画を公開！
- ・「最新農業技術・品種2022」を公開！
- ・農業・農村の魅力を学べるマンガと動画の御紹介
- ・「やっぱりごはんでしょ！」BUZZ MAFF チームが動画を公開！
- ・精米年月旬表示への切替えに取り組んでいる事業者名一覧について
- ・膨らむ！米粉の世界（米粉の特徴）
- ・編集後記

★ 米の価格、販売動向、民間在庫の状況 ★

○価格

(1) 令和4年産米の相対取引価格（令和4年12月）は、全銘柄平均で13,920円/玄米60kg（対前月差+21円）です。出回りの9月からの令和4年産平均価格は13,880円（対前年産+1,076円）です。

(2) 令和4年11月の小売価格（POSデータ）は、5kg当たりの平均価格で、1,901円

(対前月差+26円、対前年同月差▲23円)です。

※上記の価格はいずれも税込価格

○販売動向

- (1) 令和4年産米の全国の集荷数量(令和4年11月末)は222.1万トン(対前年同月差▲19.7万トン)、契約数量は174.4万トン(同+4.5万トン)、販売数量は39.0万トン(同▲1.6万トン)です。
- (2) 米穀販売事業者における販売数量(令和4年11月末)の対前年同月比は100.0%(対令和元年同月比では96.6%。以下括弧内は同様)です。うち小売事業者向けが99.8%(98.6%)、中食・外食事業者等向けが100.2%(94.4%)です。販売価格の対前年同月比は、小売事業者向けが101.4%、中食・外食事業者等向けが94.3%です。
- (3) 令和4年11月末の全国の事前契約数量は140.3万トン(対前年同月比+7.4万トン)です。

○民間在庫

令和4年11月末の全国段階の民間在庫量は、出荷及び販売段階で330万トン(対前年同月差▲21万トン)です。

詳細については、米に関するマンスリーレポート令和5年1月号から御確認ください。

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/mr.html>

★ 令和5年度農林水産予算概算決定の概要 ★

令和5年度農林水産予算概算決定の概要を取りまとめ、公表しました。主な米関係の予算の概要については、以下のとおりです。

1 水田活用の直接支払交付金等 3050億円

食料自給率・自給力の向上に資する麦、大豆、米粉用米等の戦略作物の本作化とともに、地域の特色をいかした魅力的な産地づくり、産地と実需者との連携に基づいた低コスト生産の取組、畑地化による高収益作物等の定着等を支援

(1) コメ新市場開拓等促進事業 110億円

需要拡大が期待される作物を生産する農業へと転換するため、実需者との結び付きの下で、新市場開拓用米、加工用米、米粉用米(パン・めん用の専用品種)の低コスト生産等に取り組む生産者を支援

2 水田農業の高収益化の推進<一部公共>

高収益作物の導入・定着を図るため、「水田農業高収益化推進計画」に基づき、国のみならず地方公共団体等の関係部局が連携し、水田における高収益作物への転換、水田の畑地化・汎用化のための基盤整備、栽培技術や機械・施設の導入、販路確保等の取組を計画的かつ一体的に推進

3 米穀周年供給・需要拡大支援事業 50 億円

生産者、集荷業者・団体の自主的な取組により需要に応じた生産・販売が行われる環境を整備し、産地の判断により、主食用米を長期計画的に販売する取組や海外用など他用途への販売を行う取組等を実施する体制を構築するため、民間主導のコメの周年供給・需要拡大等に対する取組を支援

4 経営所得安定対策 2584 億円

米穀、麦その他の重要な農産物について、諸外国との生産条件の格差や農業収入の減少が農業経営に及ぼす影響を緩和するため、畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）及び米・畑作物の収入減少影響緩和交付金（ナラシ対策）を担い手（認定農業者、集落営農、認定新規就農者）に対して直接交付

5 国民の理解醸成と国産農林水産物の需要拡大の推進 62 億円の内数

食と環境を支える農林水産業・農山漁村の魅力等について、メディア・SNS 等を活用した情報発信、米、茶、花き、木材、水産物等の国産農林水産物や有機農産物の国内外の需要拡大を推進

（1）米需要創造推進事業 0.1 億円

中高年層をターゲットとして、米の機能性など「米と健康」に着目した調査・広報等、新たな米の需要創造につながる取組を支援

（2）米の付加価値化向上・流通合理化支援 0.7 億円の内数

多様な消費者・実需者ニーズに適応するため、スマート・オコメ・チェーンを活用した米の付加価値向上・流通合理化モデル創出に向けた取組等を支援

6 2030 年輸出 5 兆円目標の実現に向けた「農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略」の実施 108 億円

5 兆円目標の実現に向けて、官民一体となった海外での販売力の強化、マーケットインの発想で輸出にチャレンジする農林水産事業者の後押し、省庁の垣根を超えた政府一体となった輸出の障害の克服等の取組を支援

（詳しくはこちら）

<https://www.maff.go.jp/j/budget/r5kettei.html>

★ 令和 4 年度米粉の利用拡大支援対策事業の公募の御案内 ★

令和 4 年度農林水産関係第 2 次補正予算で措置された、米粉の利用拡大支援対策事業（140 億円）の公募状況について御案内いたします。

本事業全体の詳細については、こちらを御覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/komeko/r04_12/R4_12.html

(1) 米粉商品開発等支援対策事業（事業実施主体（事務局）の公募終了）

米粉を原料とする商品開発・製造等に必要な食品製造業者等の取組を支援（1/2 補助）

事業実施主体（事務局）が行う、食品製造事業者、飲食事業者、食品流通事業者等の公募については、令和5年2月上旬に開始予定です。

(2) 米・米粉消費拡大対策事業（公募終了）

国内で自給可能な米・米粉や米粉製品の利用拡大に向けた情報発信等の取組を支援

(3) 米粉製品製造能力強化事業

製粉業者、食品製造業者による米粉・米粉製品の製造、施設整備及び製造設備の増設等を支援（1/2 補助）

事業実施主体の公募：令和4年12月28日（水）～令和5年1月31日（火）

（詳しくはこちら）

https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/nousan/221228_161-3.html

(4) 米粉種子増産事業

米粉の利用拡大が期待されるパン・麺用の米粉専用品種の増産に向け、必要な種子生産のための機械・施設の導入等を支援（1/2 補助）

事業実施主体の公募：令和4年12月28日（水）～令和5年1月31日（火）

（詳しくはこちら）

https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/nousan/221228_161-3.html

★ 水田農業の未来を考える動画を公開！ ★

令和5年産の作付計画や中長期的な産地づくりの方針などを検討する際に必要となる、水田農業の取組方針や、飼料用米の支援のあり方、米の輸出等の情報を解説動画としてYouTube（MAFF チャンネル）に公開しています。是非御覧ください。

（詳しくはこちら）

<https://youtube.com/playlist?list=PLMvvhD9xvwfISmCIHpzqYA8sDr6w3Sfcl>

★ 「最新農業技術・品種 2022」を公開！ ★

農林水産省では、毎年、全国の研究機関で開発された研究成果のうち、現場への導入が期待される優れた技術や品種を「最新農業技術・品種」として紹介しています。この度、新たに10件の技術、9件の品種、合計19件の優れた研究成果を「最新農業技術・品種 2022」として公開しました。米に関する研究成果も公表されていますので、是非御覧ください。

（詳しくはこちら）

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo03/221223.html>

★ 農業・農村の魅力を学べるマンガと動画の御紹介 ★

農林水産省は、次世代を担うこどもたちへ農業や農村の有する魅力を楽しく分かりやすく伝えるため、学習マンガや動画等の教材を制作しました。田んぼの魅力や機能を紹介する動画も制作しています。農業学習や家庭学習教材、夏休みの自由研究の参考資料等として、是非御活用ください。

(詳しくはこちら)

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kantai/230119.html>

★ 「やっぱりごはんでしょ！」BUZZ MAFF チームが動画を公開！ ★

やっぱりごはんでしょ！チームが新たに「お米担当職員あるある～やっぱりごはんでしょ！～」の動画を公開しました。お米担当職員が日頃よく感じていることを紹介・解説していますので、是非御覧ください。

(詳しくはこちら)

<https://www.youtube.com/watch?v=o1uYOW3hQSg>

★ 精米年月旬表示への切替えに取り組んでいる事業者名一覧について ★

玄米及び精米商品の年月旬表示への切替えによる食品ロスの削減や物流の合理化を進めるためには、より多くの事業者が見直し・切替えに取り組むことが効果的です。

米取扱事業者の皆様による年月旬表示への切替えを後押しするため、年月旬表示への切替えに取り組んでいる（又は予定している）事業者を募集し、取りまとめ結果を公表しています（令和4年12月31日までの受付分を公表済）。

引き続き、事業者の皆様からの応募を、随時、受け付けておりますので、事業者名一覧への掲載を希望される場合は、応募フォームから是非御応募ください。

(詳しくはこちら)

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/200414.html>

(応募フォームはこちら)

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/kansyusurvey.html>

★ 膨らむ！米粉の世界（米粉の特徴） ★

米粉には、もっちりとした食感があることに加え、様々な特徴があります。調理時の特徴として、1つ目は、小麦粉と異なりダマにならないこと。粉をふるう必要がなく、調理が簡単です。また、出来上がった料理や加工食品は、ほんのり甘い風味になります。2つ目は、油の吸収率が低いこと。米粉の、油の吸収率は21%と、小麦粉の38%に比べて低く、天ぷらや唐揚げを米粉で揚げると、サクサク感が長く続きます。油ぎれが良いため、油も節約できます。

これらの特徴を活かした米粉唐揚げ、米粉のシフォンケーキ、米粉のチヂミ等、おうちで簡単にできる米粉料理のレシピを紹介しています。是非御覧ください。

(米粉レシピ一覧はこちら)

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/komeko/komekoitiran.html>

★ メールアドレスの変更手続きについて ★

配信先のメールアドレスが変更になった場合は、以下リンク先から、配信変更手続きをお願いします。配信変更を行うには、パスワードが必要となります。パスワードをお忘れの方は「パスワード再発行」ページから再取得してください。

(配信変更はこちら)

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/chg.html>

(パスワード再発行はこちら)

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>